

広島県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和元年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大竹市	816,682	アクロレイン 594,000	アリルアルコール 48,000	スチレン 41,000
2	福山市	66,429	マンガン及びその化合物 29,500	ふっ化水素及びその水溶性塩 26,062	ほう素化合物 5,230
3	広島市南 区	43,709	ニッケル化合物 29,500	ふっ化水素及びその水溶性塩 9,672	ほう素化合物 2,200
4	竹原市	41,491	アンチモン及びその化合物 15,500	マンガン及びその化合物 7,615	セレン及びその化合物 6,750
5	東広島市	39,518	ふっ化水素及びその水溶性塩 36,500	ほう素化合物 1,822	クロム及び3価クロム化合物 1,064
6	呉市	24,369	ほう素化合物 8,713	ダイオキシン類 7,501	ふっ化水素及びその水溶性塩 5,794
7	安芸高田 市	22,149	EPN 8,160	セレン及びその化合物 2,410	砒素及びその無機化合物 2,410
8	三次市	12,432	EPN 6,902	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 1,600	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 997
9	豊田郡大 崎上島町	6,811	アンチモン及びその化合物 3,600	鉛化合物 1,300	砒素及びその無機化合物 1,300